○フロンティア推進区域一覧　（令和８年４月時点）

市町	推進区域名称
静岡市	1 駿河区丸子・宇津ノ谷地区における新たな物流拠点整備区域
	2 葵区薬師地区における新たな物流拠点整備区域
	3 大谷・小鹿地区における新たな産業・交流機能等創出推進区域
	4 地域資源活用による都市山村交流推進区域
	5 清水港新興津地区物流拠点整備推進区域
浜松市	6 「未来創造『新・ものづくり』特区」新・産業集積推進区域
沼津市	7 周辺環境と調和した緑豊かで安全・安心な産業集積推進区域
熱海市	8 「首都圏に一番近い離島・初島」の活力創造推進区域
三島市	9 農業・観光関連施設集積区域
	10 三ツ谷地区新たな産業拠点整備区域
	11 三島玉沢インターチェンジ周辺医療・健康関連産業等集積区域
	12 ゆとりある田園居住区整備促進区域
	13 北沢地区豊かな暮らし空間創生住宅整備区域
	14 三島塚原IC周辺ゆとりある田園居住区整備促進区域
富士宮市	15 北山・上井出・白糸地区職住近接集落地域活性化区域
島田市	16 新東名島田金谷IC周辺都市的土地利用推進区域
富士市	17 新東名新富士IC周辺物流拠点創出事業区域
	18 田子の浦港周辺防災対策・にぎわい創出推進事業区域
	19 江川地区豊かな暮らし空間創生住宅整備推進区域
磐田市	20 磐田市下野部地区産業集積区域
	21 福田漁港周辺“食の拠点”区域
	22 「いわた農業経営塾」推進区域
	23 「磐田スマートアグリバレー」推進区域
焼津市	24 「田尻北地区」耕作放棄地の再生による高付加価値農業創出推進区域
	25 大井川焼津藤枝SICを活かした産業拠点推進区域
掛川市	26 「上西郷地区」産業集積推進区域
	27 「倉真第２PA地区」整備推進区域
	28 「大坂・土方地区」産業集積推進区域
	29 「新エコ第３期地区」産業集積推進区域
	30 「掛川市海岸命を守る希望の森づくり地区」推進区域
	31 「南西郷地区」産業集積推進区域
藤枝市	32 新東名藤枝岡部IC周辺推進区域
御殿場市	33 板妻南工業団地開発推進区域
	34 駒門周辺地域エコシティ化推進区域
	35 「印野地区」豊かな暮らし空間創生住宅整備促進区域
袋井市	36 袋井市静岡モデル防潮堤整備と連動した次世代産業拠点創出推進区域
	37 東名袋井IC周辺産業集積拠点創出推進区域
下田市	38 「春日山及び下田公園地域」交流拡大･防災対策推進区域
裾野市	39 東名裾野IC周辺地域における防災・減災と職住近接に配慮した地域づくり推進区域
	40 裾野市北部地域職住近接の防災スマートシティ創出推進区域

市町	推進区域名称
湖西市	41 新居地区「安全で安心な暮らし空間創生」推進区域
	42 浜名湖西岸地区産業集積推進区域
伊豆市	43 天城北道路大平IC周辺“森と農”活力創造推進区域
	44 「天城北道路」と「道の駅」を生かした地域振興拠点づくり推進区域
御前崎市	45 御前崎ウォーターフロントにぎわい創出推進区域
菊川市	46 菊川市次世代農業推進区域
伊豆の国市	47 「世界遺産 明治日本の産業革命遺産 韮山反射炉」及び「江川邸」を核とした歴史文化のまちづくり推進区域
	48 江間工業用地開発推進区域
牧之原市	49 東名相良牧之原IC周辺土地利用推進区域
東伊豆町	50 稲取高原特色を生かした観光地づくり推進区域
河津町	51 河津町子育て文化コミュニティ機能推進区域
南伊豆町	52 南伊豆町差田地区産業拠点推進区域
松崎町	53 道の駅「花の三聖苑」等を活用した起業の学びの拠点創出推進区域
西伊豆町	54 「安良里地区」防災拠点施設整備推進区域
	55 「田子地区」大学生と地域住民との交流拠点施設設備推進区域
函南町	56 「道の駅・川の駅」を活用した地場産品活用６次産業化推進区域
清水町	57 久米田地区成長産業集積推進区域

市町	推進区域名称
長泉町	58 長泉沼津IC周辺物流関連産業等集積区域
小山町	59 （仮称）小山ﾊﾟｰｷﾝｸﾞｴﾘｱ・ｽﾏｰﾄｲﾝﾀｰを活用した地域産業集積事業推進区域
	60 再生可能エネルギーを活用した産業拠点整備事業推進区域
	61 東名高速道路足柄ｻｰﾋﾞｽｴﾘｱ周辺を広域都市交流拠点とした土地利用事業推進区域
	62 生活と自然が調和した「富士小山わさび平地区」推進区域
	63 南藤曲地区「家・庭一体の住まいづくり」推進区域
	64 富士山の眺望を活かした駿河小山駅周辺活性化事業推進区域
	65 富士山に抱かれた須走周辺地区観光活性化事業推進区域
	66 リバーガーデンタウンおやま宅地造成事業推進区域
吉田町	67 物資供給拠点確保事業推進区域
	68 企業活動維持支援事業推進区域
川根本町	69 ICTを活用したサテライトオフィス・テレワーク推進区域
森町	70 遠州森町PA周辺有効活用推進区域
	71 森掛川IC周辺次世代産業集積区域
	72 内陸部への移転企業の受け皿確保区域

1　静岡市：駿河区丸子・宇津ノ谷地区における新たな物流拠点整備区域

指定:H26
完了:H28

工業

事業概要	【物流団地の整備】 • 土地等の集約化や共同事業による経営の効率化・コスト低減等を図るため、国道1号沿いに物流団地を形成 【防災協定の締結】 • 災害に強い物流団地の導入モデルとして、進出企業との有事の協力協定の締結等により、物資供給や給油供給の機能を確保
全体計画	物流団地整備 3.0ha
R7実施内容	－
県支援事業	内陸フロンティア推進資金
進捗状況	• 平成28年２月に物流団地の造成工事が完了 • 平成28年11月に全５区画に5社の物流施設が操業開始 • 平成29年３月に物流施設（静岡市物流団地共同組合）と静岡市が防災協定締結

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H25	H26	H27	H28	H29
物流団地の整備		■	■	■	整備完了
防災協定の締結				■	協定締結

整備された物流団地

2　静岡市：葵区薬師地区における新たな物流拠点整備区域

指定:H26
完了:R１

工業

事業概要	【物流団地の整備】 • 既存の物流施設の老朽化に伴う機能低下に対応しつつ物流施設の拠点機能を拡大するため、近接地に第2団地を整備 【防災協定の締結】 • 有事における団地内の電力融通等のBCP対策を強化するとともに、防災協定等を締結することで、災害時に備えた緊急物資保留・輸送機能を確保
全体計画	物流団地整備 5.7ha
R7実施内容	―
県支援事業	新規産業立地事業費助成 地域産業立地事業費助成
進捗状況	• 平成29年6月に北側工区の造成工事が完了 • 令和元年8月に南側工区の造成工事が完了 • 平成30年5月に1社（北側工区）、令和2年3月に3社（南側工区）が操業開始

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
物流団地の整備	■	■	■	■	■	■	造成完了
防災協定の締結						■	協定締結

造成された物流団地（北側工区）

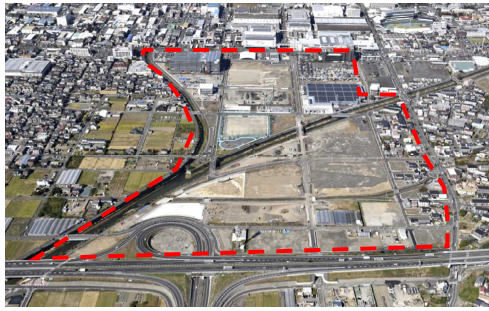
3　静岡市：大谷・小鹿地区における新たな産業・交流機能等創出推進区域

指定:H28
完了:R4

工業

事業概要	【工業・物流団地等の整備】 • 土地区画整理事業を実施し、新スマートICによる交通利便性を活用し工業・物流施設を集積 【防災協定の締結】 • 有事に備え、立地企業と防災協定を締結し、物資等の供給拠点を確保
全体計画	工業・物流団地整備 15.0ha
R7実施内容	換地処分、進出企業による建築工事の実施
県支援事業	フロンティア推進資金、総合特区利子補給金
進捗状況	• 令和4年度に15haの造成工事が完了 • 日本平久能山スマートICを活用した周辺地域の開発により、ものづくりや食品関係企業等の産業集積を図る • コロナ禍により企業ニーズに変化が見られるため、開発事業者と連携を図り、産業集積方針に合致した企業の誘致を進める

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
工業・物流団地等の整備								造成完了
防災協定の締結								協定締結



区画整理事業整備状況

4　静岡市：地域資源活用による都市山村交流推進区域

指定:H28
完了:R2

コミュニティ

事業概要	【観光交流施設の整備】 • ウイスキー工場の建設に併せた観光交流施設の整備 【防災協定の締結】 • 有事に備えて防災協定を締結し、工場等との連携により人的・物的資源を確保し、地域コミュニティを強化
全体計画	ウイスキー工場整備 １箇所 観光交流センター整備 １箇所
R7実施内容	ウイスキー生産、交流人口拡大、販路拡大、観光交流施設建設検討
県支援事業	内陸フロンティア推進資金 地域産業立地事業費助成、新規産業立地事業費助成
進捗状況	• 平成28年10月に年間約10万ℓ（ボトル換算約28万本＠700ml）の生産力を有するウイスキー工場が操業開始 • 令和２年２月に防災協定を締結 • 令和２年10月にウイスキーの出荷開始 • 平成28年２月より工場見学を開始し、令和８年３月までに約14,900人を受入れ

内陸・高台部　新しいライフスタイルの実現の場

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3
観光交流施設の整備	■	■	■	■	■	整備完了
防災協定の締結					■	協定締結

地域資源（麦芽、仕込み水）を活用したウイスキーの製造工場

5　静岡市：清水港新興津地区物流拠点整備推進区域

指定:H28
完了:H29

工業

事業概要	【物流団地の整備】 • 想定される最大クラスの津波高に対応した物流団地を整備するとともに港湾へのアクセス道路を整備 【防災協定の締結】 • 港湾労働者の津波避難施設、発災後の緊急物資の一時保管等の拠点施設として活用
全体計画	工業・物流団地整備 6.1ha アクセス道路整備 1式
R7実施内容	ポートセールスの実施
県支援事業	内陸フロンティア推進資金、総合特区利子補給金制度 地域産業立地事業費助成 新規産業立地事業費助成
進捗状況	• 平成29年度に物流団地の造成工事が完了 • 令和2年1月に地元海貨業者4社共同の大規模物流センターが完成 • 中部横断自動車道、県道清水富士宮線BP等の交通アクセスを活用し、輸出入貨物を扱う一大拠点を形成

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
物流団地の整備	■	■	造成完了				
防災協定の締結						■	協定締結

Lv２津波にも対応する物流施設

6　浜松市：「未来創造『新・ものづくり』特区」新・産業集積推進区域

指定:H26
完了:R1

工業

事業概要	【工業団地の整備】 • 既存産業の高度化及び戦略的企業誘致による新成長産業集積を進めるとともに、災害に備える企業の工場用地需要に対応した工業団地を整備 【防災協定の締結】 • リスクヘッジのための工業団地としての性格に鑑み、立地企業が地域防災へ積極的に協力
全体計画	工業団地整備　34.8ha
R7実施内容	－
県支援事業	内陸フロンティア企業誘致促進農業基盤整備事業 地域産業立地事業費助成 新規産業立地事業費助成
進捗状況	• 令和2年3月に工業用地の造成が完了 • 全13区画は完売し、全9社のうち7社が操業開始 • 令和6年10月に進出企業との防災協定を締結

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
工業団地の整備							造成完了
防災協定の締結							R6.10締結

第三都田地区工場用地の整備

7　沼津市：周辺環境と調和した緑豊かで安全・安心な産業集積推進区域

指定:H26
完了:R3

工業

事業概要	【工業団地の整備】 • 国土幹線軸である東名及び新東名高速道路との連携が強化される本区域において、沿岸部からの企業移転や進出先の受け皿となる新たな産業集積地をつくり、雇用を創出し、定住人口を確保 【防災協定の締結】 • 立地企業に対し、物資貯留や資材提供等の防災協定の締結を求め、地域の防災力を強化
全体計画	工業団地整備 7.8ha
R7実施内容	2区画の建設工事の完工
県支援事業	地域産業立地事業費助成
進捗状況	• 令和元年10月に計画を変更し、住宅地整備から工業用地整備に事業内容を変更 • 令和3年12月に全8区画の造成が完了

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
工業団地の整備	■	■	■	■	■	■	■	■	造成完了
防災協定の締結								操業開始後協定締結	

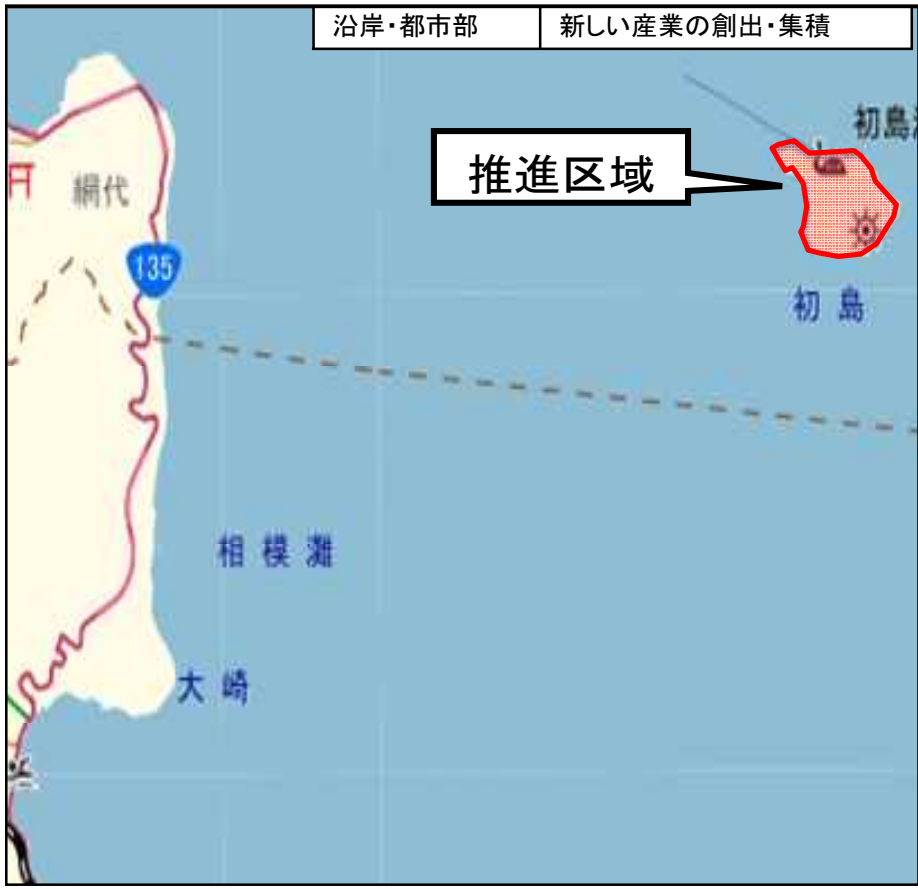
愛鷹フォレストパーク造成完了

8　熱海市：「首都圏に一番近い離島・初島」の活力創造推進区域

指定:H27
完了:R1

観光

事業概要	【漁港交流広場の整備】 • 島の玄関口である初島第一漁港周辺に、島内案内機能を有する休憩施設と観光交流イベント等に活用する多目的広場を整備 【防災拠点・消防団施設の整備】 • 消防団施設の高台への移転及び防災情報機能の集約等により防災拠点機能を強化
全体計画	漁港交流広場整備、防災拠点・消防団施設整備1式
R7実施内容	－
県支援事業	観光施設整備事業費補助金
進捗状況	• 平成30年3月に消防団施設が完成し、供用開始 • 令和2年3月に休憩施設と交流広場が完成し、令和2年4月に供用開始



事業内容	H27	H28	H29	H30	R1	R2
漁港交流広場の整備	■	■	■	■	■	整備完了
防災拠点・消防団施設の整備	■	■	■	整備完了		

初島漁港交流広場・休憩施設

9　三島市：農業・観光関連施設集積区域

指定:H26
完了:H27

農業
観光

事業概要	【農業･観光施設の整備】 • 地産地消や6次産業化を図るため、箱根西麓三島野菜を活用した農家レストラン等の農業･観光施設を集積 • 災害時の非常食備蓄拠点、周辺住民の避難所機能として活用
全体計画	農業･観光施設整備　1式
R7実施内容	－
県支援事業	内陸フロンティア企業誘致促進農業基盤整備事業
進捗状況	• 平成27年12月に農業観光関連施設と大吊橋整備及び農道整備が完了 • 平成29年7月に三島市と㈱フジコーの間で大規模災害時における三島スカイウォークの利用に関する協定が締結され、支援物資の集積や防災拠点としての活用が見込まれる • 令和5年9月末までで約950万人が訪れている

内陸･高台部　新しい産業の創出･集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30
農業･観光施設の整備	■	■	整備完了		
防災協定の締結				■	協定締結

農業観光関連施設（外面）

農業観光関連施設（内面）

10　三島市：三ツ谷地区新たな産業拠点整備区域

指定:H26
完了:R1

工業

事業概要	【工業用地の整備】 • 地域の産業力の強化を図るため、新たな工業用地を確保するとともに、周辺農地の基盤整備を実施 【防災協定の締結】 • 地域防災力の向上や再生可能エネルギーの導入モデル地区の形成を目指し、進出企業に対し、有事の協力体制に関する協定締結や自家発電設備等の導入を促進
全体計画	工業団地整備 11.4ha
R7実施内容	－
県支援事業	工業用地安定供給促進事業費 地域産業立地事業費助成 総合特区利子補給金
進捗状況	• 令和元年12月に工業団地の造成工事が完了 • 全7区画は完売し、7社のうち4社が操業開始 • 令和3年10月に進出企業と防災協定を締結

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
工業用地の整備	■	■	■	■	■	■	造成完了	
防災協定の締結								■ 協定締結

三ツ谷工業団地の立地状況

11　三島市：三島玉沢インターチェンジ周辺医療・健康関連産業等集積区域

指定:H26
一部完了

工業

事業概要	【事業用地の整備】 • 医療・医薬品関連企業や健康関連産業などの研究所・企業を集積 【防災協定の締結】 • 地域防災力の向上や再生可能エネルギーの導入モデル地区の形成を目指し、進出企業に対し、有事の協力体制に関する協定締結や自家発電設備等の導入を促進
全体計画	事業用地整備 2.1ha
R7実施内容	地盤調査
県支援事業	内陸フロンティア推進区域調査事業費助成 内陸フロンティア企業誘致促進農業基盤整備事業
進捗状況	• 令和5年度にアクセス道路の工事完了 • 令和5年度に事業用地売却に係るプロポーザルを行い、売却先企業を決定・売買契約締結 • 令和6年2月議会で市有地売却の議決

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
事業用地の整備													
防災協定の締結													

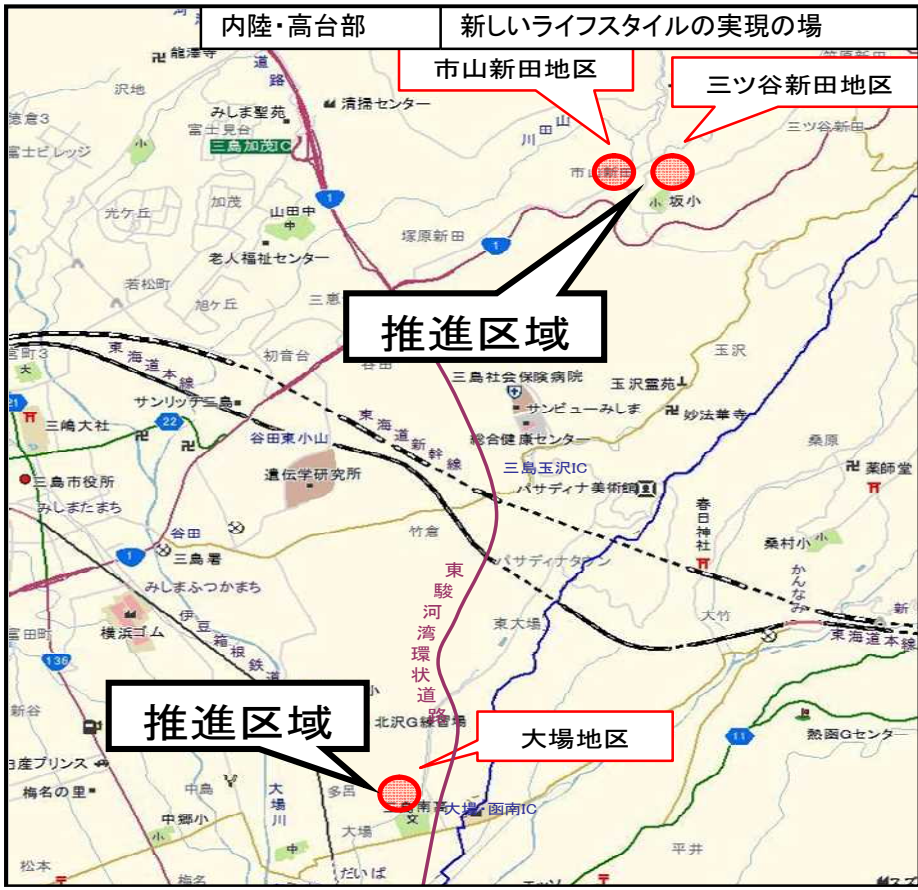
玉沢事業用地の整備状況

12　三島市：ゆとりある田園居住区整備促進区域

指定:H26
完了:H29

住宅

事業概要	【住宅地の整備】 • 津波被害からの移転の受け皿と職住近接のまちづくりを進めるため、防災・スマート機能を有し、自然環境と調和したゆとりある住宅街区を建設
全体計画	住宅団地整備 35区画
R7実施内容	－
県支援事業	豊かな暮らし空間創生事業 （市山地区：H28認定、大場地区：H29認定） 豊かな暮らし空間創生事業費助成
進捗状況	• 平成29年11月に大場地区、平成30年２月に市山地区で計30区画の宅地造成が完了 • 令和２年12月に大場地区で追加５区画の宅地造成が完了 • 宅地分譲地は完売し、防災機能を有する自然環境と調和したゆとりある住まいによる生活が始まっている



事業内容	H26	H27	H28	H29	H30
住宅地の整備					造成完了

大場地区住宅団地

13　三島市：北沢地区豊かな暮らし空間創生住宅整備区域

指定:H27
完了:H28

住宅

事業概要	【住宅地の整備】 • 生活と自然が調和したゆとりある暮らしを実現できる住宅地を整備 • 防災設備を備えた地区集会施設や有事にも使用可能な井戸の設置等のハード対策と、自治組織の体制強化や小学校との連携等のソフト対策の両面から地域防災力を向上
全体計画	住宅団地整備 133区画
R7実施内容	－
県支援事業	豊かな暮らし空間創生事業（H27認定） 豊かな暮らし空間創生事業費助成
進捗状況	• 平成29年1月に全133区画の宅地造成が完了 • 宅地分譲地は完売し、防災機能を有する自然環境と調和したゆとりある暮らしが始まっている

事業内容	H26	H27	H28	H29
住宅地の整備				造成完了

北沢地区住宅団地

14　三島市：三島塚原ＩＣ周辺ゆとりある田園居住区整備促進区域

指定:H28
完了:R1

住宅

事業概要	【住宅地の整備】 • 交通利便性と眺望に優れた立地を生かした職住近接のゆとりある住宅団地を整備 • 地域住民と新たな居住者との協働活動を活発化し、地域コミュニティを強化するため、避難所として利用可能な公園整備とともに、歴史や自然環境の保全活動等を展開
全体計画	住宅団地整備 70区画
R7実施内容	－
県支援事業	豊かな暮らし空間創生事業（H30認定） 豊かな暮らし空間創生事業費助成
進捗状況	• 令和2年3月に全70区画の宅地造成が完了 • 宅地分譲が開始され、令和6年3月末までに66区画が売却済、うち13区画が県外からの移住

内陸・高台部　新しいライフスタイルの実現の場

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2
住宅地の整備					造成完了

三島塚原地区住宅団地造成完了

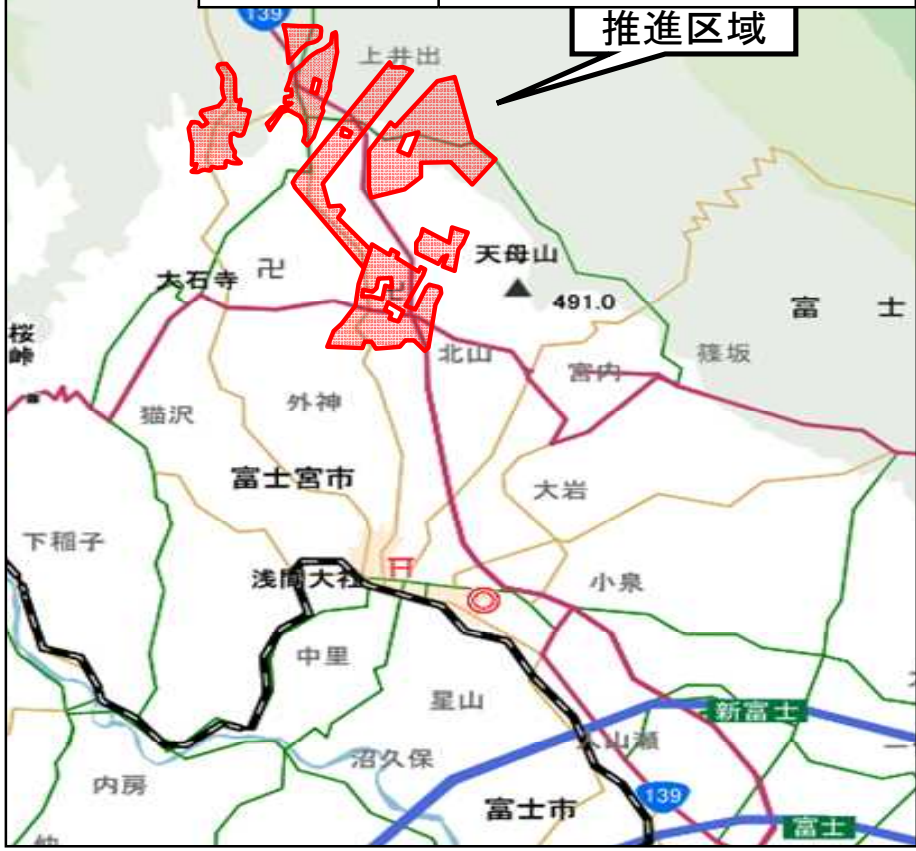
15　富士宮市：北山・上井出・白糸地区職住近接集落地域活性化区域

指定:H27
完了:H30

住宅
工業

事業概要	【工業用地の整備】 • 北山及び上井出IC周辺地域での新たな企業の誘致、既存立地企業の拡張 【住宅地の整備】 • 企業誘致等と一体的に職住近接のゆとりある住宅地を整備 【消防署の建設】 • 既存立地企業等との防災協定の締結や消防署分署の改築等
全体計画	工業用地整備　1.0ha、住宅地整備 5区画
R7実施内容	優良田園住宅制度の運用、企業誘致・立地支援
県支援事業	－
進捗状況	• 平成29年５月に既存工場の拡張工事が完了し、操業を開始 • 平成30年５月に宅地造成工事が完了 • 指定大規模既存集落及び優良田園住宅の制度を活用した宅地建築が完了し、新たな暮らしが始まっている

内陸・高台部　新しいライフスタイルの実現の場



事業内容	H27	H28	H29	H30	H31
工業用地の整備				造成完了	
住宅地の整備					造成完了
消防署の建設		整備完了			

西消防署北分署の建設

16　島田市：新東名島田金谷ＩＣ周辺都市的土地利用推進区域

指定:H26
一部完了

工業

事業概要	【工業用地の整備】 • 都市計画用途地域の指定による工業用地の創出 【賑わい交流拠点施設の整備】 • 農業の６次産業化による都市的土地利用を推進 【企業との災害時協力体制の構築】 • 災害時には、緊急輸送路である新東名や国道１号からの物資供給拠点・食料供給拠点を創出
全体計画	工業用地整備 11.4ha、住宅地整備24区画
R7実施内容	工業用地造成工事、周辺道路・排水路工事
県支援事業	地域づくり構想等策定支援アドバイザー派遣事業、内陸フロンティア推進区域調査事業費助成、地域産業立地事業費助成、工業用地安定供給促進事業費助成
進捗状況	• 令和２年４月に堤間１期工区の造成工事が完了 • 令和３年７月に堤間２期の造成完了 • 令和５年９月までに４区画の宅地造成が完了 • 令和２年11月に賑わい交流拠点が開業、令和８年３月までの来場数は約460万人

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
工業用地の整備	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
住宅地の整備	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
賑わい交流拠点施設の整備	■	■	■	■	■	■	■	整備完了						
企業との災害時協力体制の構築	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	

賑わい交流拠点施設
（KADODE OOIGAWA）

17　富士市：新東名新富士ＩＣ周辺物流拠点創出事業区域

指定:H26
完了:H29

工業

事業概要	【物流団地の整備】 • 土地区画整理事業を行い、防災拠点機能と流通業の集積を両立した物流拠点を創出 【企業との災害時協力体制の構築】 • 流通業務地内企業と有事の協力体制を構築
全体計画	物流団地整備 13.2ha
R7実施内容	土地区画整理事業の清算
県支援事業	社会資本整備総合交付金
進捗状況	• 平成30年３月に流通業務専用地の造成工事が完了 • 令和２年４月に延床10万㎡（県内最大級）の物流施設が完成し、令和２年６月に立地企業と防災協定を締結 • 計画事業区域（流通業務専用地）以外にも、推進区域内に８社が立地

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
物流団地の整備	■	■	■	■	造成完了			
企業との災害時協力体制の構築	■	■	■	■	■	■	防災協定締結	体制構築

完成した大規模物流施設

18　富士市：田子の浦港周辺防災対策・にぎわい創出推進事業区域

指定:H26
完了:R4

観光

事業概要	【津波対策施設整備】 • 静岡県第4次地震想定レベル2において死者ゼロを目指した対策を推進 【観光交流拠点の整備】 • ふじのくに田子の浦みなと公園や田子の浦漁港を活用した新たなにぎわいゾーンを創出
全体計画	波除堤機能強化、交流施設整備一式
R7実施内容	港湾管理者等との協議、みなとマルシェやポートフェスタ、イルミネーションの実施
県支援事業	内陸フロンティア推進区域調査事業費助成
進捗状況	• 令和4年度末に津波対策施設整備完了 • 令和5年4月に開港以来初となる外国客船が寄港し、10月には地元金融機関主催による田子の浦港発着のチャータークルーズが催行され、客船寄港歓送迎イベントを実施 • 令和4年より、田子の浦みなとマルシェを毎年開催 • 令和3年より、ポートフェスタを毎年開催 • 令和6年より、田子の浦みなと公園にて毎年イルミネーションを開催

沿岸・都市部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
津波対策施設整備	■	■	■	■	■	■	■	■	■
						第３波除堤		機能強化終了	
観光交流拠点の整備	■	■	■	■	供用開始				

田子の浦港全体図

19　富士市：江川地区豊かな暮らし空間創生住宅整備推進区域

指定:H28
完了:H29

住宅

事業概要	【住宅団地の整備】 • 整備が進む田子の浦港周辺の賑わいや豊かな海浜の自然、富士山の眺望を楽しむなど、多様なライフスタイルに対応可能な住宅団地を整備 • 太陽光発電設備を備えた耐震性に優れる住宅を建設するとともに、緊急避難場所としても利用可能な公園を整備し、防災倉庫を設置
全体計画	住宅地整備　99区画
R7実施内容	分譲販売
県支援事業	豊かな暮らし空間創生事業（H29認定）
進捗状況	• 平成30年3月に99区画の宅地造成が完了 • 令和6年3月末時点で73区画が契約 • 住宅地周辺には防災公園及び太陽光発電を備えた集会所が整備され、地域防災力の強化を図っている

事業内容	H28	H29	H30
住宅団地の整備	■	■	造成完了

江川地区住宅団地

江川地区集会所

20　磐田市：磐田市下野部地区産業集積区域

指定:H26
完了:H27

工業

事業概要	【工業団地の整備】 • 製造業や物流産業等の集積を目指し、新東名高速道路新磐田スマートICに直結する下野部地区に工業団地を開発 【企業との災害時協力体制の構築】 • 地域防災力の充実・強化を目指し、立地企業に対し、地域防災への協力を要請
全体計画	工業団地整備　27.9ha
R7実施内容	進出企業への建築工事予定の聞き取り・フォロー
県支援事業	地域産業立地事業費助成 フロンティア推進資金
進捗状況	• 平成28年３月に造成工事が完了 • 全８区画には6社が進出し、5社が操業を開始 • 平成30年12月に進出企業と防災協定を締結 • 令和３年７月に新磐田スマートICが開通し、新東名高速道路へのアクセス向上が図られている

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
工業団地の整備	■	■	■	■	造成完了		
企業との災害時協力体制の構築					■	■	体制構築

下野部工業団地造成完了

21　磐田市：福田漁港周辺“食の拠点”区域

指定:H26
完了:H27

観光

事業概要	【商業施設の整備】 • 沿岸部から地域経済の活性化とにぎわいの創出を図る食の拠点を整備 【津波避難施設の整備】 • 有事の際は津波避難施設となる津波避難タワーを整備
全体計画	商業施設整備、津波避難施設整備　各1箇所
R7実施内容	－
県支援事業	フロンティア推進資金 地域づくり構想等策定支援アドバイザー派遣事業
進捗状況	• 平成28年５月に食の拠点（渚の交流館）と津波避難タワーの供用開始 • 更なる集客力の向上に向け、平成28年度にｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ派遣事業を実施 • 平成30年４月より指定管理者による管理とし、利用者の拡大を図っている • 渚の交流館には、令和６年３月までに約159万人が来場

沿岸・都市部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H25	H26	H27	H28
商業施設の整備				整備完了
津波避難施設の整備				整備完了

渚の交流館と津波避難タワー

22　磐田市:「いわた農業経営塾」推進区域

指定:H27
完了:H27

農業

事業概要	【農業経営塾の開講】 • 企業等の農業参入の促進を図るとともに、新たな雇用の場を創出するため、沿岸部の未利用農地の再整備を行い、企業が農業生産技術や経営管理手法を習得する農業経営塾を開講 • 農地所有適格法人が持つ多様な流通チャンネルを活用し持続可能な農業経営のネットワークを構築 【津波避難施設の整備】 • 農業塾利用者や周辺レクリエーション施設利用者等が使用可能な津波避難施設を整備
全体計画	就農支援拠点施設、津波避難施設整備　一式
R7実施内容	栽培研修、経営講義
県支援事業	－
進捗状況	• 平成27年4月に農業経営塾が開講し、研修を実施 • 平成27年10月に津波避難施設が完成し供用開始 • 令和元年12月に栽培施設（ハウス）約6,000㎡が完成 • 令和２年10月に栽培施設（ハウス）約12,000㎡が完成

沿岸・都市部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H27	H28	H29
農業経営塾の開講	■	開講	
津波避難施設の整備	■	整備完了	

農業経営塾の様子

津波避難タワー

23　磐田市:「磐田スマートアグリバレー」推進区域

指定:H27
完了:R1

農業

事業概要	【施設園芸団地の整備】 • 農業を核とした新たな地域産業を創出するため、ICTの活用により種苗から生産、加工、販売までを一貫して行う農業ビジネス「磐田スマートアグリカルチャー事業」を推進 【事業者との災害時協力体制の構築】 • 有事の際には、事業者の協力を得て、農産物の供給、避難所として活用
全体計画	施設園芸団地整備　14.67ha
R7実施内容	農産物の生産・出荷
県支援事業	－
進捗状況	• 平成29年7月に太陽光利用型施設園芸団地が完成し、パプリカ等の生産開始 • 平成30年10月にLEDを使った水耕栽培を行う完全閉鎖型植物工場が完成し、リーフレタス等の生産開始 • 令和2年5月に、60種類の野菜を生産可能な新たな施設園芸団地が完成し、サラダホウレンソウ等の生産開始

内陸・高台部　　新しい産業の創出・集積

事業内容	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
施設園芸団地の整備	■	■	■	■	■	整備完了	
事業者との災害時協力体制の構築						■	体制構築

太陽光利用型施設園芸団地
（パプリカハウス）

24　焼津市：「田尻北地区」耕作放棄地の再生による高付加価値農業創出推進区域

指定:H28
完了:R3

農業

事業概要	【農業生産基盤の整備】 • 耕作放棄地の解消や既設排水施設の改修、維持管理体制の整備により排水機能を強化 • 農地中間管理事業の活用による新たな担い手への農地集積を可能とする生産基盤整備 【高付加価値農産物の栽培】 • 農商工連携により付加価値の高い農産物を栽培
全体計画	用排水施設整備 1式
R7実施内容	各自営農、草刈り管理、換地計画原案作成
県支援事業	内陸フロンティア多様化モデル創出事業費補助金 農地中間管理機構関連農地整備事業
進捗状況	• 畳メーカー、市、県、JAが連携し、塩害に悩む荒廃農地を活用したイグサの産地化を推進 • 令和2年度までにフラップゲート5基の整備が完了し、用排水の機能強化を図っている • 令和3年度に畳表を制作し、焼津神社へ薄縁を奉納 • 令和4年1月に農地中間管理機構と中間管理権設定の契約締結 • 令和4年度より農地中間管理機構関連事業に着手 • 令和5年度 イグサを栽培する事業者の撤退により基盤整備事業の着手に遅れが生じた。

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
用排水施設の整備					用排水施設の整備・農地集積		
高付加価値農産物の栽培				定植			

イグサの収穫

25　焼津市：大井川焼津藤枝ＳＩＣを活かした産業拠点推進区域

指定:H28
完了:R4

工業

事業概要	【工業団地の整備】 • 養鰻池跡地を活用し工業団地を整備 【防災協定締結】 • 進出企業との防災協定締結により緊急物資保留・輸送機能を確保するとともに、近隣の小学校や整備中の大井川防災広場との連携を図り地域防災力を強化
全体計画	工業用地整備　5.0ha
R7実施内容	－
県支援事業	地域産業立地事業費助成
進捗状況	• 令和2年1月に造成工事に着手したが、進出企業の近隣自社工場の火災に伴い、再設計を実施 • 令和5年3月に造成工事が完了したが、工場の配置や設備等に変更があり、設計内容の再検討を実施 • 設計内容が固まり次第、建築工事の着手予定 • 操業開始に合わせて進出企業と防災協定を締結し、大井川防災広場との連携を図ることで地域防災力を強化する

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
工業団地の整備								造成完了
防災協定の締結							操業後	協定締結

工業用地の造成状況

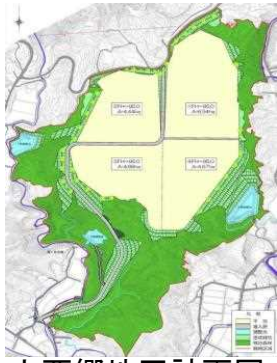
26　掛川市:「上西郷地区」産業集積推進区域

指定:H26
完了:R7

工業

事業概要	【事業用地の整備】 • 自然環境に配慮した環境重視型企業誘致を図るとともに、平時には、企業と地域住民との協働により 森林維持管理体制を構築し、森林レクリエーションや交流の場を創出 【防災協定の締結】 • 企業との防災協定締結により、北部における孤立集落のヘリポート拠点や食料物資の供給拠点となりうる平地を確保
全体計画	工業団地整備　44.7ha
R7実施内容	造成工事
県支援事業	工業用地安定供給促進事業費助成 県道掛川川根線改良 地域産業立地事業費助成（予定） フロンティア推進資金（予定）
進捗状況	• 令和３年12月に民間開発事業者（事業協力者）が決定 • 令和４年度より工事着手

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
事業用地の整備												
防災協定の締結												造成後協定締結



上西郷地区計画図

27　掛川市:「倉真第2PA地区」整備推進区域

指定:H26
設計着手

観光

事業概要	【パーキングエリアの整備】 • 民間企業の資金及びノウハウを活用し集客施設を整備。周辺資源を活かした着地体験型プログラムと連携し地域振興 【防災協定の締結】 • 有事には応援部隊の市内被災地域への空輸や食糧物資供給の拠点化
全体計画	新東名高速道路倉真第2PA(商業施設等)整備　一式
R7実施内容	公募の審査、事業協力者の決定
県支援事業	―
進捗状況	• 平成29年11月に第2PAの測量設計着手 • 開発事業者が決定し、令和2年10月に掛川市が連結予定者に決定 • コロナ禍の影響により計画の見直しを実施中

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
パーキングエリアの整備														
防災協定の締結													整備後協定締結	

28　掛川市:「大坂・土方地区」産業集積推進区域

指定:H26
一部完了

工業

事業概要	【事業用地の整備】 • 雇用の安定や経済の活性化を図るため、地域の資源と連携した医療、健康、食品等の新産業を誘致 【防災協定の締結】 • 企業との防災締結により、有事において、市南部におけるヘリポート拠点や食料物資の供給拠点や避難地となりうる平地を確保
全体計画	工業用地整備　27.0ha
R7実施内容	オーダーメイド方式を条件とした企業誘致（東工区、南工区）
県支援事業	工業用地安定供給促進事業費助成、地域産業立地事業費助成、フロンティア推進資金（予定）
進捗状況	• 令和4年度に西工区（11.4ha）の造成工事が完了 • 西工区全2区画において企業進出が決定 • 1区画は令和4年10月に操業開始 • 1区画は令和6年1月に売却完了、操業に向け準備中

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
事業用地の整備														
防災協定の締結											進出企業操業後協定締結			

西工区（大坂・土方工業用地）整備状況

29　掛川市：「新エコ第3期地区」産業集積推進区域

指定:H26
設計着手

工業

事業概要	【工業団地の整備】 • 若年層の地元就業・定着による人口維持及び工業の一層の発展を目指し、新エコポリスエリアに工業団地造成を進め企業を誘致 【防災協定の締結】 • 有事の際の福祉避難所への食糧物資、人材などの避難支援に迅速に対応できるヘリポート拠点となりうる平地を確保
全体計画	工業団地整備　A=33.0ha
R7実施内容	測量設計の完了、各種許認可の取得、工事着手
県支援事業	地域づくり構想等策定支援アドバイザー派遣事業 地域産業立地事業費助成（予定） 工業用地安定供給促進事業費助成（予定） フロンティア推進資金（予定）
進捗状況	• 地域づくりを促進させるため、令和元年12月に都市計画（地域の用途）に関するアドバイザーを派遣 • 令和7年度までに用途地域指定手続き及び測量設計、用地買収、各種許認可の取得等を完了し、工事に着手。

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
工業団地の整備														
防災協定の締結													造成後協定締結	

30　掛川市:「掛川市海岸命を守る希望の森づくり地区」推進区域

指定:H26
完了:R4

コミュニティ

事業概要	【防潮堤の整備】 • 海岸防災林の再生事業と連携しながら、公共事業残土を活用しレベル2に対応した盛土を行う「掛川モデル」を整備 • 有事には津波防御施設として、平時には地域住民や自転車道の利用者らが集い、散策できる森林レクリエーションや交流の場を創出
全体計画	森の防潮堤整備　6.0km
R7実施内容	防潮堤工事
県支援事業	内陸フロンティア推進区域調査事業費助成
進捗状況	• 平成26年度から防潮堤工事に着手し、令和4年度までに計画区間6.0kmが完成、令和7年度までに約8.5kmまで延長 • 平成27年度より毎年1～3回継続的に県・市・地域住民等との連携による防潮堤への植樹を実施

沿岸・都市部　　新しいライフスタイルの実現の場

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
防潮堤の整備									6km整備				9km整備

防潮堤整備状況

31　掛川市:「南西郷地区」産業集積推進区域

指定:H28
完了:H30

工業

事業概要	【工業用地の整備】 • 東名高速道路掛川IC付近の利便性が高い本地域に、企業誘致のための工業用地を整備 【防災協定の締結】 • 有事に備え、進出企業と防災協定を締結し、災害拠点病院と連携した災害対応拠点として活用
全体計画	工業用地整備　8.7ha
R7実施内容	－
県支援事業	工業用地安定供給促進事業費助成 県道磐田掛川線拡幅（4車化） 地域産業立地事業費助成（予定）
進捗状況	• 平成31年３月に造成工事が完了 • 全３区画で3社が操業中 • 令和２年３月に進出企業と防災協定を締結

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2
工業用地の整備	■	■	■	造成完了	
防災協定の締結				■	協定締結

南西郷地区工業団地進出状況

32　藤枝市：新東名藤枝岡部IC周辺推進区域

指定:H26
設計着手

農業
工業

事業概要	【事業用地の整備】 • 地域経済の活性化を図るため、広域物流施設等を整備 【農業生産基盤・6次産業化施設の整備】 • 農家レストラン、直売所、観光農園等を整備 【生産型市民農園の整備】 • 生産型市民農園を開設 【防災協定の締結】 • 有事の際には、立地企業等との協定等の締結により、物資の供給拠点や備蓄基地避難所等の防災機能を確保
全体計画	農業関連整備 1式、工業団地整備 11.4ha
R7実施内容	市民農園サウンディング調査（仮宿）
県支援事業	工業用地等開発可能性詳細調査補助金 工業用地安定供給促進事業費助成 新規産業・地域産業立地事業費助成
進捗状況	• 平成29年11月に農地整備工事が完了 • 平成30年5月にオリーブを植栽し、令和元年10月に初収穫 • 令和3年9月に工業団地の造成が完了し、全6区画に6社の進出企業が決定し、うち5社が操業開始 • 令和4年10月に農家レストラン、農産物直売所等を備えた観光農園が開業 • 令和5年8月から市民農園サウンディング調査を実施

事業内容	～R3	R4	R5	R6	R7	R8
事業用地の整備	■	造成完了				
農業生産基盤・6次産業化施設の整備	■	■	整備完了			
生産型市民農園の整備	■	■	■	■	■	整備完了
防災協定の締結		■	■	■	■	締結完了

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

工業用地の造成

オリーブ園の整備

農家レストランの整備

33　御殿場市：板妻南工業団地開発推進区域

指定:H26
完了:H28

工業

事業概要	【工業団地の整備】 • 有事に備え企業が沿岸部等から移転する需要に対応するとともに、産業の集積化を図るため、スマートインター化が検討されている駒門PA周辺区域に新たな工業団地を整備 【防災協定の締結】 • 地域防災力の向上を図るため、進出企業との防災協定締結により、緊急物資の供給拠点や備蓄機能等を確保
全体計画	工業団地整備 10.5ha
R7実施内容	災害時における包括支援協定を締結
県支援事業	工業用地安定供給促進事業費助成 地域産業立地事業費助成、新規産業立地事業費助成
進捗状況	• 平成29年3月までに工業団地造成工事が完了 • 全7区画に7社の物流業・製造業等が操業を開始 • 令和7年度に工業団地の協議会と防災協定締結

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
工業団地の整備	■	■	■	造成完了									
防災協定の締結										■	■	■	協定締結

板妻南工業団地の立地状況

34　御殿場市：駒門周辺地域エコシティ化推進区域

指定:H27
完了:H28

エネルギー

事業概要	【再生可能エネルギーの導入】 • 企業、団体、地域等が一体となって、小水力、木質バイオマス等の多様な再生可能エネルギー関連事業を展開 • エネルギーの地産地消により、有事における市民生活や企業活動の持続性を確保
全体計画	再生可能エネルギーの導入
R7実施内容	－
県支援事業	－
進捗状況	• 平成28年12月に木質バイオマスプラントが稼働 • バイオマスボイラーの稼動と原料となる間伐材チップ設備導入により、再生可能エネルギー設備と原料調達の地産地消モデルが確立 • 平成30年５月に小水力発電を設置し、実証実験を実施 • 小水力発電の商品化とバイオマスボイラーの他地域への普及拡大に取り組んでいる

事業内容	H27	H28	H29	H30
再生可能エネルギーの導入			バイオマスボイラー・チップ加工場整備	

間伐材チップを活用するバイオマスプラント

35　御殿場市：「印野地区」豊かな暮らし空間創生住宅整備促進区域

指定:H28
完了:H28

住宅

事業概要	【住宅地整備】 • 県内外在住の子育て世代等の移住を促進するゆとりある住宅地を整備 • 有事に備え、一時避難地として利用可能なコモンスペースや防災倉庫の設置により集落の防災機能を強化
全体計画	住宅団地整備 ８区画
R7実施内容	－
県支援事業	豊かな暮らし空間創生事業（H28認定）
進捗状況	• 平成29年3月に宅地造成工事完了 • 平成30年11月に全８区画が完売し、自然環境と調和したゆとりある住まいによる生活が始まっている • 防災倉庫や災害時等の避難地としてのコモンスペース、避難用通路(12m)を整備し、地域防災力の強化を図っている

事業内容	H27	H28	H29	H30
住宅地の整備		━━━━━━	造成完了	

造成が完了した住宅地

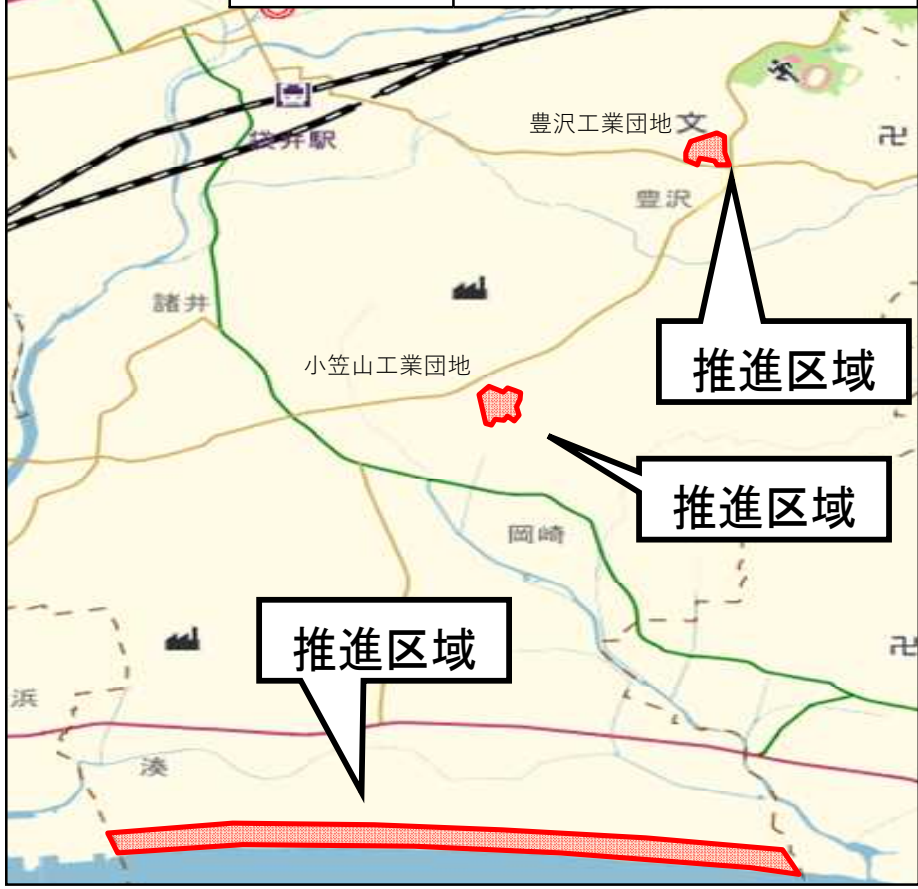
36　袋井市：袋井市静岡モデル防潮堤整備と連動した次世代産業拠点創出推進区域

指定:H27
一部完了

コミュニティ

事業概要	【防潮堤の整備】 • 防潮堤の整備と海岸防災林の再生を進めるとともに地域住民の憩いの場となる遊歩道を整備 【工業団地の整備】 • 防潮堤整備のための土取り場（豊沢、岡崎地区）を工業団地に整備 【防災協定の締結】 • 有事に備え、立地企業との防災協定の締結等で地域防災力向上
全体計画	工業用地造成　18.6ha、防潮堤整備 5.35km
R7実施内容	工業用地造成工事、企業誘致、防潮堤工事
県支援事業	工業用地安定供給促進事業費助成 地域産業立地事業費助成
進捗状況	• 防潮堤の整備は令和5年度に計画区間5.35kmの整備完了 • 豊沢工業団地（全1区画）は平成30年7月に造成が完了し、令和元年10月より進出企業が操業を開始 • 小笠山工業団地（全4区画）は令和3年度より造成工事に着手し、3社の進出が決定（R6.3時点） • 令和7年6月に防潮堤の整備完了

沿岸・都市部　新しいライフスタイルの実現の場



事業内容	～H30	R1	R2～	～R7	R8	R9
防潮堤の整備	■	■	■	■	整備完了	
工業団地の整備	■	■	■	■	■	造成完了
防災協定の締結		■	協定締結			

工業団地造成状況

防潮堤の整備

37　袋井市：東名袋井IC周辺産業集積拠点創出推進区域

指定:H28
完了:R2

工業

事業概要	【工業団地の整備】 • 東名袋井IC隣接地に近隣で推進するフロンティア特区事業と連動し新たな雇用の場となる、食品関連産業や高機能型物流など高度な産業集積を可能とする工業団地を整備 【防災協定の締結】 • 進出企業の特性を生かした防災協定締結により、有事の際の物資供給を確保
全体計画	工業団地整備　8.8ha
R7実施内容	企業誘致
県支援事業	地域産業立地事業費助成（予定）
進捗状況	• 平成29年1月に工業団地の実施設計着手 • 平成30年8月に開発行為の許可を取得 • 令和3年2月に造成が完了 • 進出企業決定後に防災協定締結

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
工業団地の整備	■	■	■	■	■	造成完了					
防災協定の締結				■	■	■	■	■	■	■	■

進出企業決定後協定締結

38　下田市：「春日山及び下田公園地域」交流拡大・防災対策推進区域

指定:H28
完了:R2

観光

事業概要	【津波避難路となる遊歩道等の整備】 • 春日山の未活用の地域資源や下田公園等を生かした新たな散策ルートを形成する遊歩道を整備 • 市と自治会・関係団体との連携により遊歩道周辺の美化活動等を推進 • 整備する遊歩道を地域住民や観光客のための津波避難路として活用
全体計画	津波避難路となる遊歩道等の整備 1,070m
R7実施内容	－
県支援事業	緊急地震・津波対策等交付金 観光施設整備事業費補助金
進捗状況	• 令和2年9月に避難路を兼ねた下田公園を結ぶ遊歩道 1,070m全線の整備が完了し、供用を開始 • 平時は新たな散策ルートを形成する遊歩道、有事は地域住民や観光客のための津波避難路として活用が図られる

沿岸・都市部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3
津波避難路となる遊歩道等の整備						整備完了

津波避難路となる観光遊歩道

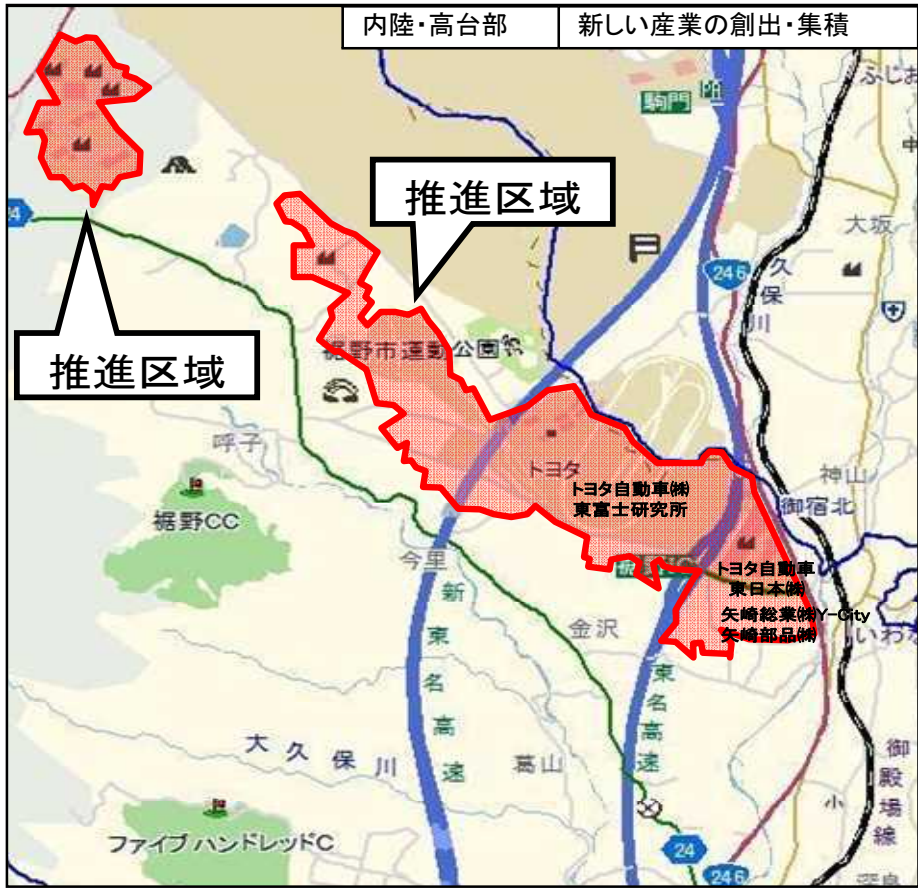
39　裾野市：東名裾野ＩＣ周辺地域における防災・減災と職住近接に配慮した地域づくり推進区域

指定:H26
完了:H26

工業

事業概要	【工業用地の整備】 • 産業集積の促進と企業の立地維持に向けた支援 【防災協定の締結】 • 既存立地企業も含め防災協定を締結するとともに、区域内の公共施設を防災受援施設、広域避難地として整備 • 防災・減災と職住近接に配慮した地域づくり
全体計画	工業団地整備　1.3ha
R7実施内容	－
県支援事業	地域産業立地事業費助成
進捗状況	• 平成26年度に工業用地の造成が完了 • 令和元年6月に工場が完成し、操業を開始 • 推進区域内企業4社との防災協定締結を契機に、令和7年3月末までに推進区域外を含む35社と協定を締結

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積



事業内容	H26	H27～	～R7	R8
工業用地の整備	■	造成完了		
防災協定の締結		■	■	協定締結 ■

工場完成

企業との防災協定締結式

40　裾野市：裾野市北部地域職住近接の防災スマートシティ創出推進区域

指定:H28
完了:R3

住宅

事業概要	【住宅地整備】 • 環境に優しく自然と調和した職住近接のゆとりある住宅団地を整備 • 太陽光発電システムやHEMS等を活用した自立可能なスマートハウスの建設促進 • 職住近接による企業の事業継続計画の充実 • 防災機能を備えた公園整備
全体計画	住宅地整備　98区画
R7実施内容	―
県支援事業	内陸フロンティア多様化モデル創出事業費補助金
進捗状況	• 令和3年11月に住宅地の造成が完了 • 令和5年1月10日に事業終了認可 • 令和8年3月末時点までに全98区画が成約

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
住宅地の整備							造成完了

御宿地区住宅団地

41　湖西市：新居地区「安全で安心な暮らし空間創生」推進区域

指定:H28
完了:R3

コミュニティ

事業概要	【急傾斜地崩壊対策事業（切土工事・平場整備）】 • 上田町地区において急傾斜地の土砂崩壊を未然に防止するための切土工事を実施し、工事によって生じた上部平場を津波避難場所として整備 • 地域住民の協働により津波避難場所を憩いの場として整備 【命山の整備】 • 急傾斜地からの排出土砂を活用し、津波避難施設空白区域の住吉地区に命山を整備
全体計画	津波避難場所（切土平場）整備、命山整備 各１箇所
R7実施内容	夜間防災訓練
県支援事業	急傾斜地崩壊対策事業 緊急地震・津波対策等交付金
進捗状況	• 住吉地区では平成30年３月に1,000人以上が避難できる命山の整備が完了 • 上田町地区では令和４年２月に斜面崩壊が危惧さる急傾斜地の解消及び津波避難場所となる平場の造成が完了 • 造成した平場では公園施設が整備され、平時は憩いの場、有事は避難場所としての活用が見込まれる

沿岸・都市部　新しいライフスタイルの実現の場

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
急傾斜地崩壊対策事業（切土工事・平場整備）							整備完了
命山の整備			整備完了				

住吉地区命山整備完了

42　湖西市：浜名湖西岸地区産業集積推進区域

指定:H28
完了:R5

工業

事業概要	【工業団地の整備】 • 標高30m以上の浜名湖西岸地区に工業団地を整備 【アクセス道路の整備】 • 緊急輸送路や津波避難場所ともなるアクセス道路を整備し、残土を防潮堤や命山等に有効活用
全体計画	工業団地整備　31.5ha アクセス道路整備　一式
R7実施内容	工業用地造成、アクセス道路整備
県支援事業	総合特区財政支援要望（社会資本整備総合交付金）
進捗状況	• 令和2年8月に土地区画整理事業による工業用地造成工事に着手し、令和5年8月に完了 • 令和5年9月にアクセス道路が供用開始 • 造成地には、自動車用バッテリーメーカーの立地が決定しており、「KOSAI Battery Park(コサイ・バッテリー・パーク)」と名付けられている

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
工業団地の整備									造成完了
アクセス道路の整備									整備完了

浜名湖西岸地区造成状況

43　伊豆市：天城北道路大平IC周辺〝森と農〟活力創造推進区域

指定:H28
完了:R4

農業
林業

事業概要	【農業生産基盤の整備】 • 食と農を活かした地域活性化に向けて、土地改良事業により農業法人に農地を集約化 【貯木施設の整備】 • 持続可能な林業振興と強靭な森林づくりに向け伊豆中南部から集積する材の貯木施設を整備 • 有事の際には、木材のストックヤードを活用し、復旧対策物資供給拠点となる機能を確保
全体計画	農林業振興拠点整備、土地改良事業 18.6ha
R7実施内容	－
県支援事業	内陸フロンティア推進区域調査事業費助成 内陸フロンティア企業誘致促進農業基盤整備事業
進捗状況	• 令和元年度に土地改良事業による造成工事が完了し、営農を開始 • 令和4年12月に貯木場整備完了 • 貯木場では年間取扱量30,000㎥（最大ストック量8,000㎥）を見込んでいる

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
農業生産基盤の整備	■	■	■	■	造成完了			
貯木施設の整備					■	■	■	整備完了

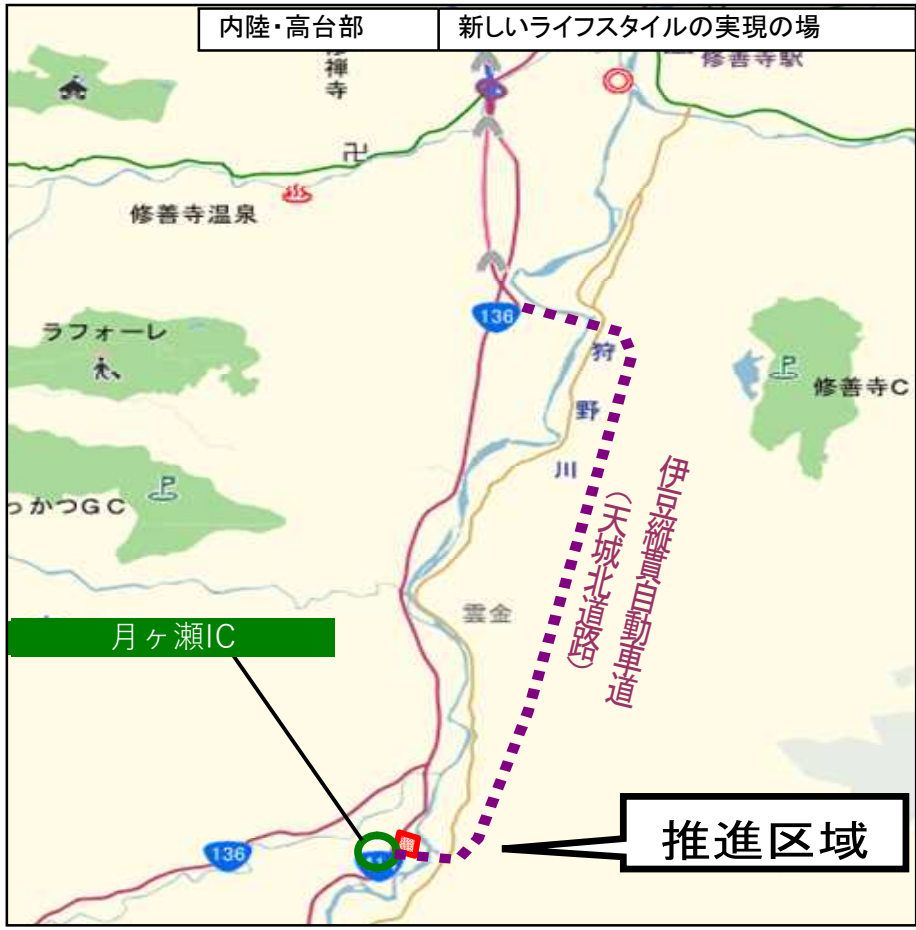
農業基盤整備完了

44　伊豆市：「天城北道路」と「道の駅」を生かした地域振興拠点づくり推進区域

指定:H28
完了:R1

コミュニティ

事業概要	【観光交流拠点の整備】 • 「天城北道路」と「道の駅」の整備に併せ、観光案内機能、地場産品の物販機能、コミュニティ維持機能などを有する観光交流拠点を整備 • バス路線等の公共交通の再編により、各地区の拠点を結ぶネットワークを強化し、機能的で魅力あるコンパクトタウンを形成 • 伊豆半島西南部への交通の要衝として、有事の際の物資供給拠点や観光客の一時避難場所、応急復旧を行う活動拠点として活用
全体計画	観光交流施設整備　1箇所、道の駅整備 1箇所
R7実施内容	―
県支援事業	観光地域づくり整備事業費補助金
進捗状況	• 令和元年12月に道の駅「伊豆月ヶ瀬」が開業 • 令和7年9月までの来場者数は約360万人であり、コロナ禍の影響で一時大きく減少したが、回復傾向にある • 道の駅は観光客の一時避難場所等としても活用し、地域の防災機能を強化



事業内容	H28	H29	H30	R1	R2
観光交流施設の整備					整備完了

道の駅「伊豆月ヶ瀬」開業

45　御前崎市：御前崎ウォーターフロントにぎわい創出推進区域

指定:H28
完了:R2

スポーツ

事業概要	【賑わい施設の整備】 • 御前埼灯台周辺やその付近の駐車場やトイレ等を再整備 • マリンスポーツやレジャーを満喫できる御前崎ロングビーチとファミリー層が多く訪れるマリンパーク御前崎を再整備 • 整備した施設等の管理・運営を市内の各団体が連携して行い、スポーツを切り口とした賑わいを創出 • 企業誘致を行うことで、観光・産業両面での賑わいを創出 【津波避難路の整備】 • 平時には集落と海岸を結ぶ散策路となる津波避難路を整備するとともに津波防災等の海洋教育を実践
全体計画	賑わい施設、津波避難路整備　一式
R7実施内容	客船寄港数増加に向けた要望活動
県支援事業	クルーズ船を活用した交流人口拡大推進事業費補助金 観光地域づくり事業費補助金 フロンティア推進資金 地域産業立地事業費助成
進捗状況	• 平成30年２月に津波避難路の工事完了 • 平成31年３月に製造業2社が立地 • 令和元年８月にクルーズ船が御前崎港へ初寄港 • 令和2年３月に灯台周辺施設の整備が完了

沿岸・都市部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2
賑わい施設の整備	■	■	■	■	整備完了
津波避難路の整備		■	整備完了		

灯台周辺施設整備完了

46　菊川市：菊川市次世代農業推進区域

指定:H27
完了:R1

農業

事業概要	【農業生産基盤・集出荷施設の整備】 • 地域農業の振興に資する食と農の拠点を創出するため、農業法人等へ農地集積し高付加価値野菜を生産するとともに、農地整備を実施し市民農園や直売所等を整備 • 小学校等での「食育の場」としての活用や、短時間就労の場としての利用など、多様なニーズに対応する新しい農業モデルの創出 【一時避難所等の機能確保】 • 有事の際の雨風を凌ぐ一時避難所及び食料供給拠点となる機能を確保
全体計画	農業生産基盤整備、集出荷施設整備　一式
R7実施内容	営農(ブロッコリー、メキャベツ、サツマイモ)、集出荷施設の活用
県支援事業	県営　耕作条件改善事業 産地パワーアップ事業費補助金
進捗状況	• 平成28年6月に農業法人設立 • 令和元年11月に農地造成工事が完了 • 令和元年11月に集出荷施設整備工事が完了し、供用開始

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H27	H28	H29	H30	R1	R2
農業生産基盤・集出荷施設の整備	■	■	■	■	■	整備完了
一時避難所等の機能確保					■	整備完了

営農及び集出荷施設の活用状況

47　伊豆の国市：「世界遺産 明治日本の産業革命遺産 韮山反射炉」及び「江川邸」を核とした歴史文化のまちづくり推進区域

指定:H27
完了:R1

コミュニティ

事業概要	【施設整備等】 • 世界遺産のガイダンス施設や広場、展望施設等を整備するとともに、多彩な観光資源のネットワーク化や周遊観光の情報発信等により、着地型の広域観光拠点を形成 • 有事に備え、観光客等の避難・受入態勢を強化
全体計画	ガイダンス施設整備　1箇所 資料保存活用施設整備　1箇所
R7実施内容	－
県支援事業	県文化財保存費補助金
進捗状況	• 平成28年12月にガイダンス施設・多目的広場が供用開始 • 令和元年9月に収蔵庫の建設が完了 • 平成29年3月にガイダンス施設の駐車場を広域避難地として指定し、平成30年度に避難誘導計画を策定 • ガイダンス施設には令和5年9月までに約140万人が来場

事業内容	H27	H28	H29	H30	R1	R2
ガイダンス施設等の整備	■	■	整備完了			
資料保存活用施設の整備	■	■	■	■	■	整備完了

韮山反射炉ガイダンスセンター

48　伊豆の国市：江間工業用地開発推進区域

指定:H28
完了:R2

工業

事業概要	【工業団地の整備】 • 伊豆中央道に近接する旧スポーツワールド跡地に工業団地を整備 【防災協定の締結】 • 立地企業との防災協定締結等により物資等の供給機能を確保
全体計画	工業団地整備　6.9ha
R7実施内容	－
県支援事業	地域産業立地事業費助成、新規産業立地事業費助成
進捗状況	• 平成30年９月に工業団地の造成工事が完了 • 全2区画に2社の進出企業が決定し、操業を開始 • 進出企業と災害時の施設利用の協力に関する防災協定を締結

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
工業団地の整備	■	■	■	■	■	造成完了	
防災協定の締結				■	■	■	協定締結

進出企業操業開始

49　牧之原市：東名相良牧之原IC周辺土地利用推進区域

指定:H27
完了:R7

住宅
産業

事業概要	【産業交流拠点の整備】 • 地域産業の活性化と雇用の確保を図るため、交通インフラの立地優位性を生かし、流通施設や研究施設等の産業交流拠点を整備 【住宅団地の整備】 • 県内外からの移住、定住を図るため、職住近接でゆとりある魅力的な住宅団地を整備 【防災協定の締結】 • 有事の際には緊急物資の供給拠点や被災住民の受け皿となる避難所機能を確保
全体計画	産業交流拠点15ha、住宅団地整備　一式
R7実施内容	土地利用調整、造成工事、既存住宅の移転・住宅建築
県支援事業	内陸フロンティア推進区域調査事業費助成 地域産業立地事業費助成（予定） 工業用地安定供給促進事業費助成（予定）
進捗状況	• 令和4年度は土地区画整理事業の事業認可及び土地区画整理組合の設立総会を実施 • 令和5年度より造成工事に着手

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
産業交流拠点の整備	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	整備完了
住宅団地の整備	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	整備完了
防災協定の締結											整備後協定締結	

区画整理事業施行地区

50　東伊豆町：稲取高原特色を生かした観光地づくり推進区域

指定:H26
完了:H26

コミュニティ

事業概要	【観光交流施設の整備】 • 地域住民のレクリエーションや滞在型観光の拠点となる憩いの広場の整備や、観光資源の情報発信等を強化 • 有事の際には、近隣公共施設が有する防災機能と連携しながら、親水広場等を仮設住宅、自衛隊宿営地等に活用
全体計画	観光交流施設の整備　1箇所
R7実施内容	観光イベントの開催
県支援事業	観光施設整備事業費補助金
進捗状況	• 平成26年度までに憩いの広場（観光交流施設）の整備が完了し、平成27年4月に供用開始 • 有事の際は自衛隊の活動拠点（宿営地）として活用 • 毎年各種イベントを開催し施設を活用 • 令和5～7年度に、グリーンフォレストマーケット、レインボーディスコ、キンメマラソン、東伊豆アドベンチャーラリー等を開催

内陸・高台部　新しいライフスタイルの実現の場

事業内容	H25	H26	H27
観光交流施設の整備		[redacted]	整備完了

憩いの広場の整備

51　河津町：河津町子育て文化コミュニティ機能推進区域

指定:H27
完了:R4

コミュニティ

事業概要	【子育て支援施設の新設及び商工会館の耐震改修】 • 田中地区に、子育て支援施設を新設、浜地区にありコミュニティセンターを併設した商工会館を耐震改修 • 津波に対しては子育て支援施設、洪水に対しては子育て支援施設及び商工会館を一時避難所として地域住民や帰宅困難者等を受け入れ、地域防災力を向上
全体計画	子育て支援施設の整備、商工会館の改修
R7実施内容	施設運営
県支援事業	内陸フロンティア多様化モデル創出事業費補助金 地震・津波対策等減災交付金
進捗状況	• 子ども・子育て会議を計9回開催して住民意見を子育て支援施設の設計に反映 • 令和3年6月に商工会館の耐震改修工事が完了 • 令和4年9月に子育て支援施設（かわづっこひろば）が完成 • 子育て支援施設は年間6,000人の利用を見込む

沿岸・都市部　　新しいライフスタイルの実現の場

事業内容	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
子育て支援施設の整備									整備完了
商工会館の改修								整備完了	

子育て支援施設の利用状況

52　南伊豆町：南伊豆町差田地区産業拠点推進区域

指定:H27
完了:R2

工業

事業概要	【工業用地の整備】 • 未利用地となっている内陸部の町有地を活用し、企業誘致のための工業用地と有事の際の仮設住宅建設地を整備する。 【防災協定の締結】 • 立地企業との防災協定の締結や隣接した町営グラウンド等と連携した災害対応拠点としての活用により地域防災力を向上させる。
全体計画	工業用地整備 1.0ha
R7実施内容	雇用者確保
県支援事業	地域産業立地事業費助成、新規産業立地事業費助成
進捗状況	• 平成29年度に用地造成工事が完了 • 令和元年８月に建築工事が完了し、同年12月に操業を開始 • 令和２年９月に進出企業との防災協定を締結

事業内容	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
工業用地の整備	■	■	■	■	■	■	造成完了
防災協定の締結						■	協定締結

進出企業操業

53　松崎町：道の駅「花の三聖苑」等を活用した起業の学びの拠点創出推進区域

指定:H28
完了:R2

産業

事業概要	【観光交流拠点の整備】 • 道の駅「三聖苑」や旧依田邸の既存施設を活用し、桜葉等の地域資源を活用した産業の創出や起業の学び、働き場所の確保につながる観光交流拠点を整備 • 有事には住民や観光客の避難場所や自衛隊の防災活動拠点として活用
全体計画	旧依田邸整備 1箇所 下田警察松崎分署の整備 1箇所
R7実施内容	－
県支援事業	観光地域づくり事業費補助金
進捗状況	• 平成29年8月に下田警察署松崎分署の移転工事が完了し、有事の際は住民や観光客の避難場所や自衛隊の活動拠点として活用 • 令和2年12月に旧依田邸の改修工事が完了し開業 • 令和7年3月までに約95,000人が来館 • 今後道の駅の改修を計画し、利用者数の増加を見込む

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3
旧依田邸の整備						整備完了
下田警察松崎分署の建設			整備完了			

旧依田邸の整備完了

54　西伊豆町：「安良里地区」防災拠点施設整備推進区域

指定:H28
完了:H28

コミュニティ

事業概要	【診療所・消防団詰所の移転】 • 診療所の高台への移設と設備の高度化等により医療サービスを強化 • 診療所と併せて消防団詰所を津波浸水区域外に移設するとともに、平時は防災教育の場として活用 • 有事の際は、両者が隣接する広域避難地と連携し、防災拠点としての機能を発揮
全体計画	診療所、消防団詰所の整備　1箇所
R7実施内容	防災訓練の実施
県支援事業	－
進捗状況	• 平成29年3月に診療所及び消防団詰所の建設工事が完了 • 平成29年度より診療所及び消防団詰所の供用開始 • 診療所及び消防団詰所は、有事の際、広域避難所と連携し、防災拠点として活用

事業内容	H27	H28	H29
診療所・消防団詰所の移転		[redacted]	移転完了

消防団詰所整備完了

55　西伊豆町：「田子地区」大学生と地域住民との交流拠点施設整備推進区域

指定:H28
完了:H28

コミュニティ

事業概要	【交流拠点の整備】 • 県外の大学等との連携により集落の維持・発展を図るため、旧田子中学校を活用した、宿泊機能、交流機能を有する活動拠点を整備 • 有事の際は、避難所や物資保管場所、ボランティアの活動拠点として活用
全体計画	多目的交流施設整備　１箇所
R7実施内容	県外大学との連携事業
県支援事業	－
進捗状況	• 平成28年７月に多目的施設の改修工事が完了し、８月より交流事業として大学生等の活動拠点に活用 • 大学生のボランティア団体による合宿を毎年実施 • 有事の際は、避難所や物資保管場所、ボランティアの活動拠点として活用

沿岸・都市部　新しいライフスタイルの実現の場

事業内容	H27	H28	H29
交流拠点の整備			整備完了

学生ボランティア 施設活用状況

56　函南町：「道の駅・川の駅」を活用した地場産品活用６次産業化推進区域

指定:H28
完了:H30

農業
観光

事業概要	【道の駅・川の駅の整備】 • 観光客等の交流人口の増加と新たな雇用、賑わいの創出を図るため、「道の駅・川の駅」を整備し、併せて地場産品を活かした6次産業化を推進 • 有事の際には、物資供給拠点や観光客等の一時避難場所としての機能に加え、応急復旧を行う活動拠点として活用
全体計画	道の駅・川の駅整備　各1箇所
R7実施内容	施設運営
県支援事業	工業用地等開発可能性基本調査補助金
進捗状況	• 平成29年３月に地場産品直売所を備えた「道の駅」が完成し、同年5月に供用開始 • 平成30年１月に(株)かねふくめんたいパークがかねふくめんたいパーク伊豆の建設に着手し、同年12月に開業 • 平成31年３月に「川の駅」が完成し、同年４月に供用開始 • 令和８年３月末までに、道の駅には14,864万人、川の駅には75万人、かねふくめんたいパーク伊豆には1,040万人が来場

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H28	H29	H30	R1
道の駅・川の駅の整備				整備完了

道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」

57　清水町：久米田地区成長産業集積推進区域

指定:H28
完了:H29

工業

事業概要	【工業用地の整備】 • 利便性の高い久米田区域において、長期的な雇用確保が期待される成長産業の本社機能の拡充を図るための工業用地を整備 【防災協定の締結】 • 進出企業と防災協定を締結し、避難地や支援物資の集積場としての活用を図り、地域防災力を強化
全体計画	工業団地整備 1.2ha
R7実施内容	工場稼動
県支援事業	地域産業・新規産業立地事業費助成 工業用地安定供給促進事業費助成 内陸フロンティア推進資金
進捗状況	• 平成29年3月に造成工事に着手し、平成29年度に造成完了 • 平成30年7月に建築工事が完了し、同年9月に操業開始 • 平成31年3月に企業と有事の際に避難地や支援物資の集積所とする防災協定を締結し、地域防災力を強化

事業内容	H28	H29	H30	R1
工業用地の整備	■	■	整備完了	
防災協定の締結			■	協定締結

施設が稼動した工業用地

58　長泉町：長泉沼津ＩＣ周辺物流関連産業等集積区域

指定:H26
完了:H26

工業

事業概要	【物流拠点の整備】 • 物流拠点の創出と雇用の拡大による地域の活性化を図るため、地域資源である農産物を広域的に集め、食と農と物流をマッチング 【防災拠点の整備】 • 災害時には進出企業の緊急物資保留・輸送機能を確保した広域的な防災拠点づくりを推進
全体計画	工業団地整備 3.2ha
R7実施内容	企業誘致
県支援事業	工業用地等開発可能性調査
進捗状況	• 平成27年9月に物流関連産業の拠点となる物流施設が稼動 • 平成27年7月に災害時に必要な物資の調達・運搬に係る防災協定を締結 • 工業団地の更なる拡大に向け、令和元年9月に地元勉強会にて、県・町の取組状況等について説明

事業内容	H25	H26	H27	H28
物流拠点の整備	■	■	造成完了	
防災協定の締結			■	協定締結

災害に強い物流施設

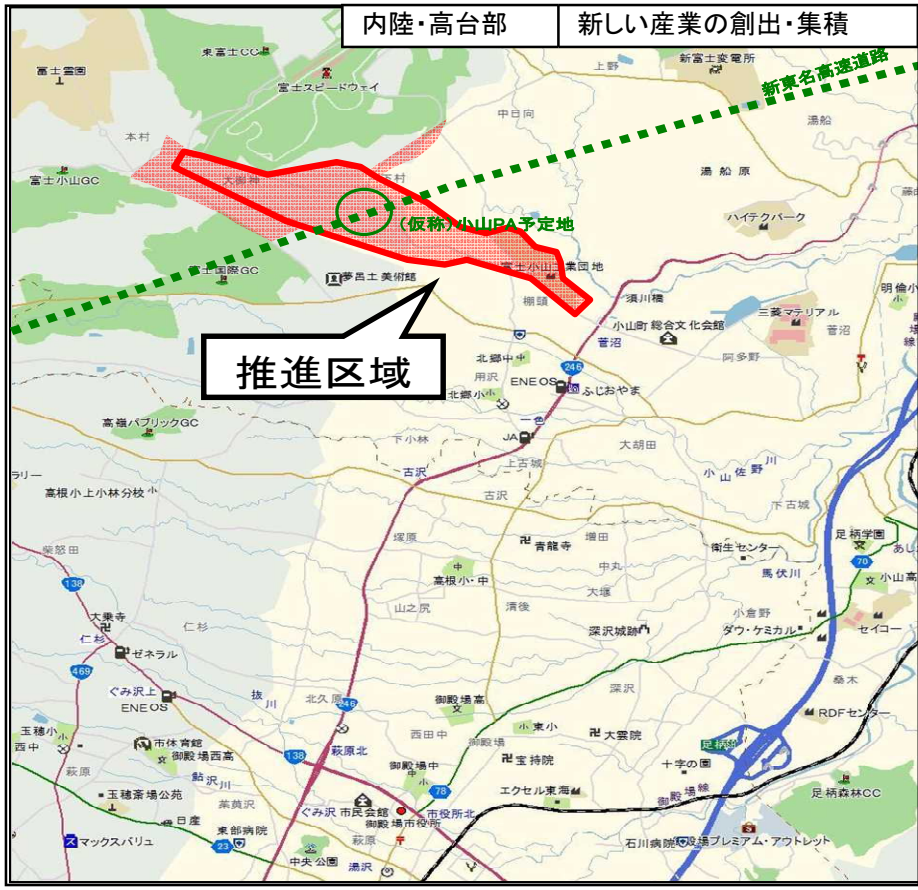
59　小山町：（仮称）小山ﾊﾟｰｷﾝｸﾞｴﾘｱ・ｽﾏｰﾄｲﾝﾀｰを活用した地域産業集積事業推進区域

指定:H26
一部完了

観光

事業概要	【事業用地の整備】 • 地域の観光資源を活かしたビジネス観光拠点を創出するため、(仮称)小山スマートIC周辺に地場産品販売所やホテル、自動車関連産業を集積 【防災協定の締結】 • 有事においては、(仮称)小山PA、富士スピードウェイと連携した防災拠点を創出
全体計画	産業・観光拠点の整備　1式
R7実施内容	産業集積事業建設工事
県支援事業	内陸フロンティア推進区域調査事業費助成
進捗状況	• 平成30年８月に開発事業者と基本協定を締結 • 令和５年度にﾓｰﾀｰｽﾎﾟｰﾂ関連産業集積事業の造成工事が完了

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積



事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
観光拠点の整備														
													整備完了	
防災協定の締結												整備後協定締結		

小山ＰＡ周辺地区　計画図

60　小山町：再生可能エネルギーを活用した産業拠点整備事業推進区域

指定:H26
完了:R5

エネルギー

工業
農業

事業概要	【木質バイオマス発電所の整備】 • 資源循環型林業構築 【事業用地の整備】 • 有事の際には隣接の工業団地等へ電力供給 【太陽光発電所整備】 • 木質バイオマスと太陽光のハイブリッド発電 【次世代施設園芸団地等の整備】 • 木質バイオマスを活用した次世代施設園芸を誘致
全体計画	木質ﾊﾞｲｵﾏｽ発電所の整備 1箇所 、工業団地造成 117.4ha 施設園芸団地の整備 1箇所
R7実施内容	工業団地企業誘致、補助金等各種手続き
県支援事業	工業用地開発可能性調査、内陸フロンティア推進区域調査事業費助成、エネルギー地産地消推進事業費補助金、地域産業立地事業費助成、フロンティア推進資金、工業用地安定供給促進事業費助成、県営畑地帯総合整備事業
進捗状況	• 平成28年３月に次世代施設園芸団地で栽培が開始 • 平成30年９月に木質ﾊﾞｲｵﾏｽ発電所が開所 • 平成30年９月に富士山麓ﾌﾛﾝﾃｨｱﾊﾟｰｸ小山、令和元年９月に新産業集積エリア工業団地、令和5年7月に上野工業団地の造成工事完了

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
木質バイオマス発電所の整備	■	■	■	■	■	整備完了					
事業用地の整備	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	造成完了
太陽光発電所整備	■	■	■	■	整備完了						
次世代施設園芸団地等の整備	■	■	整備完了								

湯船原地区構想図

61　小山町：東名高速道路足柄ｻｰﾋﾞｽｴﾘｱ周辺を広域都市交流拠点とした土地利用事業推進区域

指定:H26
一部完了

観光

事業概要	【観光施設の整備】 • 東名高速道路足柄SAスマートインターチェンジの整備に併せ、観光拠点施設を整備及び事業用地を創出 【防災協定の締結】 • 有事においては広域防災拠点として活用。また、新東名(仮称)小山PAと連携し、防災機能を強化
全体計画	観光施設の整備
R7実施内容	観光複合施設の事業計画再検討
県支援事業	内陸フロンティア推進区域調査事業費助成
進捗状況	• 平成30年12月に宿泊施設が完成し、営業を開始 • 平成31年3月に有事における宿泊施設等の提供に関する防災協定を締結 • 平成31年3月に東名足柄SAｽﾏｰﾄIC供用開始 • 令和元年度に観光複合施設の造成に着手したが、コロナ禍の影響により施設規模を再設計を実施中

事業内容	～R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
観光施設の整備	■	■	■	■	■	■	■	■	■ 整備完了
防災協定の締結	■	協定締結							

整備された宿泊施設

62　小山町：生活と自然が調和した「富士小山わさび平地区」推進区域

指定:H26
完了:H29

住宅

事業概要	【住宅地の整備】 • 沿岸部からの移転の受け皿の確保と県内外からの移住・定住の促進を図るため、自然と調和した家・庭一体の住宅団地を整備 【防災協定の締結】 • 地区内の研修所等施設と協定を締結し、地域住民や観光客の一時避難や災害復旧支援者受入機能を確保
全体計画	住宅団地整備　36区画
R7実施内容	－
県支援事業	内陸フロンティア推進区域調査事業費助成
進捗状況	• 平成29年度に住宅地の造成工事が完了し、分譲を開始 • 令和2年9月に全36区画が完売し、300㎡超/区画の自然環境と調和したゆとりある住まいによる生活が始まっている

内陸・高台部　新しいライフスタイルの実現の場

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30
住宅団地の整備	■	■	■	■	造成完了
防災協定の締結					協定締結に向けて調整中

自然と調和した住宅地

63　小山町：南藤曲地区「家・庭一体の住まいづくり」推進区域

指定:H26
完了:H26

住宅

事業概要	【住宅地の整備】 • 自然と調和した家・庭一体の住宅団地を整備し、工業団地の職住近接の住宅としての機能を確保 • 有事に自立可能なスマートタウンの創出、区域内に整備する避難地としてのパブリックスペースの確保
全体計画	住宅団地整備　16区画
R7実施内容	－
県支援事業	豊かな暮らし空間創生事業（H26認定）
進捗状況	• 平成27年3月に住宅地の造成工事が完了 • 平成29年度に全16区画が完売 • クルドサック（袋小路）を有し、車両の速度抑制を促す安心・安全な住宅となっている • 全区画の建築が完成し、自然環境と調和したゆとりある住まいによる生活が始まっている

内陸・高台部　　新しいライフスタイルの実現の場

事業内容	H25	H26	H27	H28	H29
住宅団地の整備			整備完了		

整備された住宅地

64　小山町：富士山の眺望を活かした駿河小山駅周辺活性化事業推進区域

指定:H27
完了:H30

コミュニティ

事業概要	【工業用地の整備】 • 駅周辺に人の流れを創出するため駅周辺の未利用地を企業誘致のための工業用地として整備するとともに、観光客に対する情報発信機能を強化 【防災協定の締結】 • 有事に備え、立地企業と防災協定を締結するとともに、強化した情報発信機能を活用して防災情報を駅利用者等に提供
全体計画	工業用地の整備 10ha
R7実施内容	－
県支援事業	地域づくり構想等策定支援アドバイザー派遣事業 地域産業立地事業費助成
進捗状況	• 平成28年5月に工場が完成し、進出企業が操業開始 • 平成28年7月に有事の際の救援物資、避難施設の提供に関する災害時協力協定を締結 • 平成30年度に駅前観光案内施設の情報発信機能整備が完了 • 令和２年度は駿河小山駅周辺活性化ビジョンを策定

内陸・高台部　新しいライフスタイルの実現の場

事業内容	H27	H28	H29	H30	R1
工業用地の整備	■	■	■	■	造成完了
防災協定の締結		■	協定締結		

防災協定を締結した立地企業

65　小山町：富士山に抱かれた須走周辺地区観光活性化事業推進区域

指定:H28
完了:H29

コミュニティ

事業概要	【観光宿泊施設の整備】 • 「道の駅すばしり」周辺及び国道138号沿道に観光宿泊施設を誘致 【防災協定の締結】 • 有事に備え、誘致施設と防災協定を締結し、道の駅と連携した観光客の一時避難地として活用
全体計画	観光宿泊施設の整備 1式
R7実施内容	強羅花壇富士開業(7月)
県支援事業	－
進捗状況	• 平成28年度に町が市街化調整区域における開発許可基準を変更したことにより、2つの宿泊施設が開業 • 宿泊施設と有事の際に緊急避難場所とし、食料等の物資を支援する防災協定を締結

事業内容	H27	H28	H29	H30
宿泊施設の整備		[redacted]	整備完了	
防災協定の締結		[redacted]	協定締結	

富士山須走口登山道の観光宿泊施設整備

66　小山町：リバーガーデンタウンおやま宅地造成事業推進区域

指定:H28
設計着手

住宅

事業概要	【住宅地の整備】 • 水と緑溢れる豊かな自然環境を生かした職住近接のゆとりある住宅団地を整備 • 避難所として利用可能な公園整備とともに、公園を活用した防災イベントや自然環境保全活動等を展開
全体計画	住宅団地整備　50区画
R7実施内容	優良田園住宅整備
県支援事業	－
進捗状況	• 平成28年度に優良田園住宅の基本方針変更に向けた協議実施 • 平成29年度に優良田園住宅の基本方針改定及び住宅団地調査測量に着手 • 民間開発を誘導していたが、事業化に至っていないことから、令和5年度より町が事業主体となり具体化に向けた各種調査を実施

事業内容	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
住宅団地の整備												整備完了

67　吉田町：物資供給拠点確保事業推進区域

指定:H26
完了:H28

商業

事業概要	【防災公園の整備】 • 沿岸域等で被災した住民の受け皿となる防災公園を整備 【商業施設の整備】 • 有事に物資供給拠点となりうる商業施設を誘致 【防災協定の締結】 • 立地企業と協定等を締結することにより、防災拠点機能を確保
全体計画	商業施設整備 4.4ha
R7実施内容	敷地造成工事
県支援事業	内陸フロンティア推進区域調査事業費助成
進捗状況	• 平成28年３月に商業施設が完成し、同年４月に開業 • 平成28年10月に防災公園が完成し、供用開始 • 平成28年10月に企業２社、平成30年３月に企業２社と吉田町との間で災害時物資供給支援協力に関する協定を締結

沿岸・都市部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30
防災公園の整備			■	整備完了	
商業施設の整備	■	■	整備完了		
防災協定の締結				■	協定締結

商業施設と防災公園

68　吉田町：企業活動維持支援事業推進区域

指定:H26
完了:H30

工業

事業概要	【工業団地の整備】 • 津波浸水想定区域内から移転する企業の受け皿となる事業用地を造成 【防災協定の締結】 • 新規立地に伴い用地を取得する際に、一定割合の面積を拠出してもらうことで、応急仮設住宅建設用地等を創出し、有事における防災拠点機能を確保
全体計画	工業団地整備　3.0ha
R7実施内容	－
県支援事業	内陸フロンティア推進区域調査事業費助成 地域産業立地事業費助成、新規産業立地事業費助成 フロンティア推進資金、総合特区利子補給金
進捗状況	• 平成31年３月に工業団地の造成工事が完了し、３区画に3社が操業 • 令和元年５月に工業団地につながる橋梁が完成し、同年12月に区域内道路の拡幅工事が完了 • 令和３年度に2社、令和４年度に1社と防災協定を締結

沿岸・都市部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
工業団地の整備	■	■	■	■	■	造成完了				
防災協定の締結								■	■	協定締結

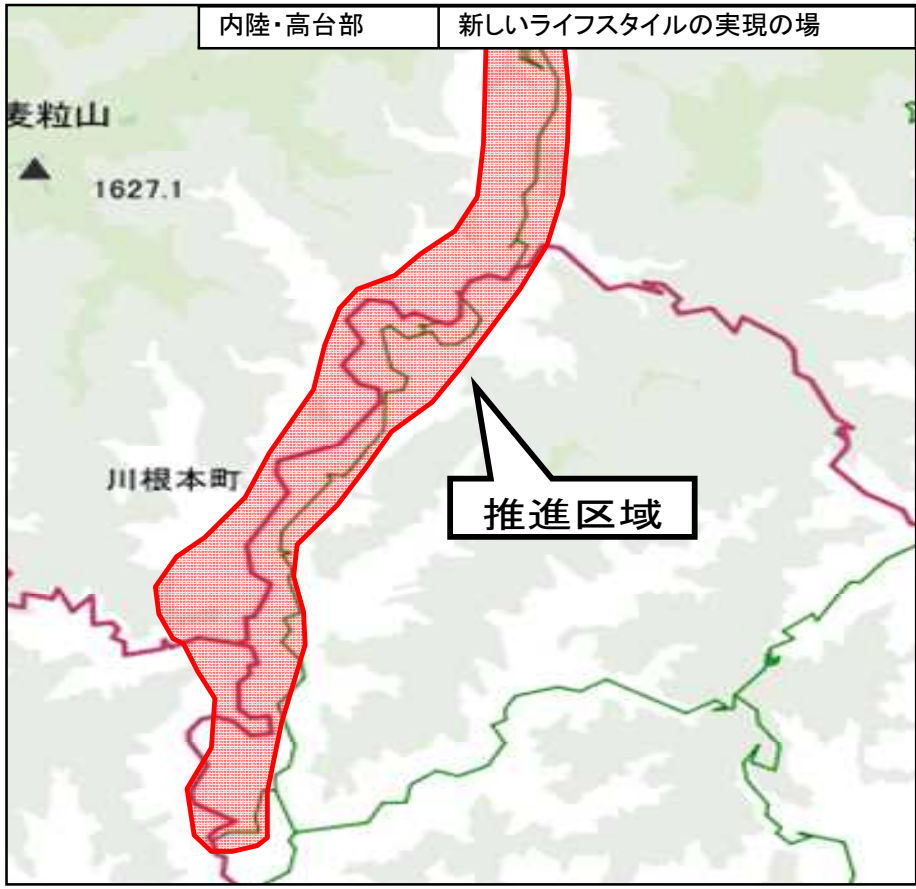
進出企業の操業開始

69　川根本町：ICTを活用したサテライトオフィス・テレワーク推進区域

指定:H28
完了:H29

ＩＣＴ

事業概要	【サテライトオフィスの設置】 • ICTを活用した場所や時間に捉われない柔軟な就労機会を創出するテレワークの導入支援、企業のサテライトオフィス等の誘致 【防災協定の締結】 • サテライトオフィスを展開する企業等と防災協定を結び、SNS等を活用し被災地情報を相互伝達できるネットワークを構築
全体計画	サテライトオフィス開所　１箇所
R7実施内容	企業誘致やサテライトオフィスの公募の検討
県支援事業	－
進捗状況	• 平成29年4月にインドに本社を置く世界的企業のサテライトオフィスが開所し、平成30年9月より業務を開始 • 令和元年８月に災害時の緊急支援活動及び災害対策システムの構築と利用に関する協定を締結 • 令和元年に新たに2社がサテライトオフィスを開所



事業内容	H28	H29	H30	R1	R2
サテライトオフィスの設置	■	■	整備完了		
防災協定の締結				■	協定締結

空き家等を活用したサテライトオフィス

70　森町：遠州森町PA周辺有効活用推進区域

指定:H26
完了:H30

観光

事業概要	【観光交流施設の整備】 • 小国神社に繋がる沿道は地域固有の歴史・文化等を活かした休憩・交流施設整備を促進 【6次産業化施設の整備】 • 県道の沿道は6次産業化施設を集約し「食と農」の魅力を発信する拠点整備を促進 【防災備蓄倉庫の整備】 • 有事においては、緊急輸送路や防災備蓄倉庫を整備、休憩交流施設の緊急避難所として活用
全体計画	6次産業化施設等の整備　一式
R7実施内容	企業誘致
県支援事業	地域づくり構想等策定支援アドバイザー派遣事業
進捗状況	• 平成27年2月に防災備蓄倉庫が完成 • 平成29年6月に小国神社内の店舗（茶販売）建築工事に着手し、同年11月に開業

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30
６次産業化・交流施設の整備	■	■	■	■	整備完了
防災備蓄倉庫の整備	■	整備完了			

観光交流・６次化施設

71　森町：森掛川IC周辺次世代産業集積区域

指定:H26
完了:H29

工業

事業概要	【工業用地整備】 • 既存工業団地の隣接地で、周辺環境に配慮した工業用地整備を行い、物流業等を誘致 • 区域西側の県道沿道は、遊休工場用地を有効利用し工業用地を確保 【防災協定の締結】 • 有事には、物資及び食糧供給拠点機能や迅速な復旧対策の拠点機能を確保
全体計画	工業団地の整備　0.5ha
R7実施内容	企業誘致
県支援事業	地域産業立地事業費助成
進捗状況	• 平成29年８月に進出企業が決定し、平成30年２月に造成工事が完了 • 平成30年４月に建築工事に着手し、平成31年３月に操業開始 • 令和6年度に進出企業と防災協定締結を予定

内陸・高台部　　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30
工業用地の整備					造成完了
防災協定の締結					協定締結調整中

進出企業操業開始

72　森町：内陸部への移転企業の受け皿確保区域

指定:H26
完了:H30

工業

事業概要	【工業用地の整備】 • 全国有数のものづくり産業の集積地である県西部地域の特性等を生かし、内陸部への企業移転の受け皿として、工業専用地域の未利用地を含む周辺地域で工業団地を拡張整備する。 【防災協定の締結】 • 有事には、立地企業に対し協定締結等への協力を求め、立地優位性を生かした物資の供給・備蓄機能を確保する。
全体計画	工業団地の整備　1.1ha
R7実施内容	アクセス道路整備、企業誘致
県支援事業	地域産業立地事業費助成
進捗状況	• 令和元年12月にアクセス道路が完成 • 平成31年１月に造成工事が完了し、令和３年１月に操業開始 • 令和６年度に進出企業と防災協定締結を予定

内陸・高台部　新しい産業の創出・集積

事業内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1
工業用地の整備						造成完了
防災協定の締結						協定締結調整中

進出企業操業開始